

ほんわ館だより



第130号

令和 5年 7月発行
中山町立図書館 ほんわ館
中山町大字長崎8038-9
TEL : 023-662-6688

開館時間
9:00～19:00

7月の休館日
3・10・18・24・31日

今月のおはなし会は
15日(土)
11:00～11:30

最上川長崎水泳場

【男の子たちは禪姿でSLの走る鉄橋によじ登り、橋の上から飛び込む危険な遊びに興じている。わあわあかけ声がしたかと思えば、少年はパッと手をはなして、ふわりと空に舞った。】（『すべてのことはことはメッセージ 小説ユーミン』山内マリコ/著 マガジンハウス 913/ヤ P17より）小説の中で、ユーミンこと松任谷由実が子どもの頃に訪れた中山町の水泳場での様子です。

長崎水泳場と聞いて、左沢線の鉄橋から最上川に飛び込む姿や強い流れを対岸まで泳いで渡る姿を、懐かしく思い出される方も多いのではないのでしょうか。中山町史（下巻）によれば、最上川河畔にもともとあった水泳場を、昭和6年に当時の長崎小学校の校長が父兄と町民から寄付を募り「最上川長崎水泳場」として整備したとあります。JR長崎橋下の川岸200m、幅50mに4基のターニング台、3カ所の脱衣所を整備したもので、学童だけでなく町の青年層や他町村の団体も利用しました。しかし、しだいに水の汚染が進み、長崎小学校にもプールが造られたことから昭和44年に閉鎖されました。

小説の奥書には「実在の人物をモデルに、著者の取材等に基づき執筆したフィクションです。」と書かれています。ユーミンが実際に長崎水泳場で泳いでいたのであれば、その時の思い出を是非聞いてみたいものです。

文中で紹介された本です



夏休みイベントのお知らせ

part1 『夕涼み浴衣で図書館～怪談ナイト～』開催日：7月30日（日）

part2 ほんわ館夏休みイベント 今年もみんなで楽しもう!!
開催期間・・・8月1日(火)～8月6日(日) 参加受付時間・・・10:00～16:00 場所・・・ほんわ館

※詳しい内容は館内ポスター・チラシ・ほんわ館ホームページをご覧ください。乞うご期待!!

休館のお礼 6月26日・27日・28日・29日システム入替のため、お休みをいただきありがとうございました。皆さまにはご不便・ご面倒をおかけし大変申し訳ございませんでした。

第99走者

愛読書リレー



今月のランナーは笹木 美由貴さんです!
『おこだでませんように』

くすのき しげのり/作 石井 聖岳/絵
小学館 【E/I】

小学校一年生の主人公が七夕でお願いしたことがテーマの絵本。

私がこの本に出逢ったのは長女が小学一年生、次女が保育園年中さんの時でした。余裕がなく子どもにイライラをぶつけていた頃です。いつも怒っていました。そんな時にほんわ館でこの絵本に出逢いました。2人の子どもを膝にのせ、絵本を読み聞かせしていくと、自然と涙がポロポロ溢れてきました。子どもは褒められたくて、認められたくて行動しているだけだったのに、大人の私が理解できずに怒っていたんだなあ実感。

この絵本のお陰で子どものありのままの存在を認めて接していく大切さを学びました。まだまだ怒ってばかりだけど、あの頃よりは怒らなくなったのではないかと思います。

7月7日七夕であなたは何をお願いしますか？

♪ありがとうございました!次のランナーは笹木 美左貴さんです!

夏



今月のおすすめコーナー

山形のあつーい夏がはじまりました

7月のテーマは「冷やしはじめました」です。見ているだけでもひんやり涼しくなる本を集めました。図書館で夏の涼を探してみませんか？

『一年中おいしい アイスデザート』

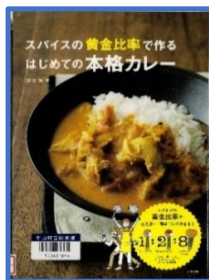
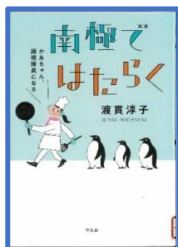
福田 里香/著
主婦と生活社
【596.6/フ】

自分で作ればおいしく
てローカロリー



『南極ではたらく』

渡貫 淳子/著 平凡社
【297.9/ワ】
南極で働く経緯や現地
体験を語る
著者は「悪魔のおにぎ
り」の生みの親



『スパイスの黄金比率
で作るはじめての
本格カレー』
渡辺 玲/著
ナツメ社【596/ワ】
シンプルな配合が無限
に華麗にとへひろがる、
スパイスの世界へ



『しろくまミルク』
KADOKAWA
【489.5/シ】
全国にファンがい
た人気者ミルク
愛くるしい姿は永
久不滅



『みんなの節電生活』
木村 俊雄/著 自由
国民社【590/キ】
電気を知り尽くした著
者が賢者の節電術を
マンガで解説



♥他にも
たくさんご用意しています



新しく入った本



【小説・エッセイ】

『鈍色幻視行』

恩田 陸/著 集英社【913.6/オ】

『隠居おてだま』

西條 奈加/著 KADOKAWA【913.6/サ】

『透明な夜の香り』

千早 茜/著 集英社【913.6/チ】

『物語の種』

有川 ひろ/著 幻冬舎【913.6/ア】

『能面検事の死闘』

中山 七里/著 光文社【913.6/ナ】

『永遠と横道世之介 上・下』

吉田 修一/著 毎日新聞出版【913.6/ヨ】

『四十雀、跳べ！』

林 真理子/著 光文社【914.6/ハ】

『短歌のガチャポン』

穂村 弘/[編]著 小学館【911.1/タ】

『百夜』 高樹 のぶ子/著

日本経済新聞出版【913.6/タ】

『雷神の筒 上・下』 ※大活字本

山本 兼一/著 埼玉福祉会【913.6/ヤ】

『慈雨 上・下』 ※大活字本

柚木 裕子/著 埼玉福祉会【913.6/ユ】

【こどものほん】



▲『うみのいきものな〜んだ？
はじめての写真図鑑つきおはなし
紙芝居』 佐々木 一澄/作 絵
教育画劇【C/サ】

▼『しめしめ』

丸山 誠司/作
光村教育図書【E/マ】



【実用書・教養書】

『メメンとモリ』

ヨシタケ シンスケ/著 KADOKAWA【726.6/ヨ】

『天路の旅人』

沢木 耕太郎/著 新潮社【289.1/二】

『すぐできる60歳からの自宅防犯ワザ100』

日本防犯学校/著 宝島社【368.6/ス】

『花苗をふやす』

島田 有紀子/著 NHK出版【627.1/シ】

『私はないものを数えない。』

葦原 海/著 サンマーク出版【289.1/ア】

『親といるとなぜか苦しい』

「親という呪い」から自由になる方法

リンジー・C、ギブソン/著 東洋経済新報社
【146.8/キ】

『ChatGPTの衝撃』

矢内 東紀/著 実業の日本社【007.1/ヤ】